

◆ 公共測量用メタデータの作成手順

公共測量用メタデータエディタは、公共測量成果としてメタデータ作成を行うためのツールです。最低限必要な項目を入力するには、以下の手順を実施します。

1. メタデータの値を入力

未入力項目はオレンジ、入力済項目はブルーにアイコンが変更になります。

基本項目入力

①データの要約を入力

②作業名を入力(作業地域+作業名)

③助言番号を入力(ファイル名命名規則参照)

④納品日を入力

⑤緯度経度と平面直角と市町村名のいずれかを入力

⑥計画機関名を入力

⑦電話番号を入力

緯度経度は度形式(10進法)で入力します。度分秒形式で入力する場合は「緯度経度を度分秒形式で入力する」ボタン押し、起動する画面より入力をおこなってください。

各項目の入力欄を選択すると、「説明」「タグ名」を表示します。

2. 名前を付けて保存を実行

①メタデータチェックが自動実行

②[OK]ボタンをクリック

③ファイル名を入力

④[保存]ボタンをクリック

ファイルの種類に CSV ファイルを指定することもできます。

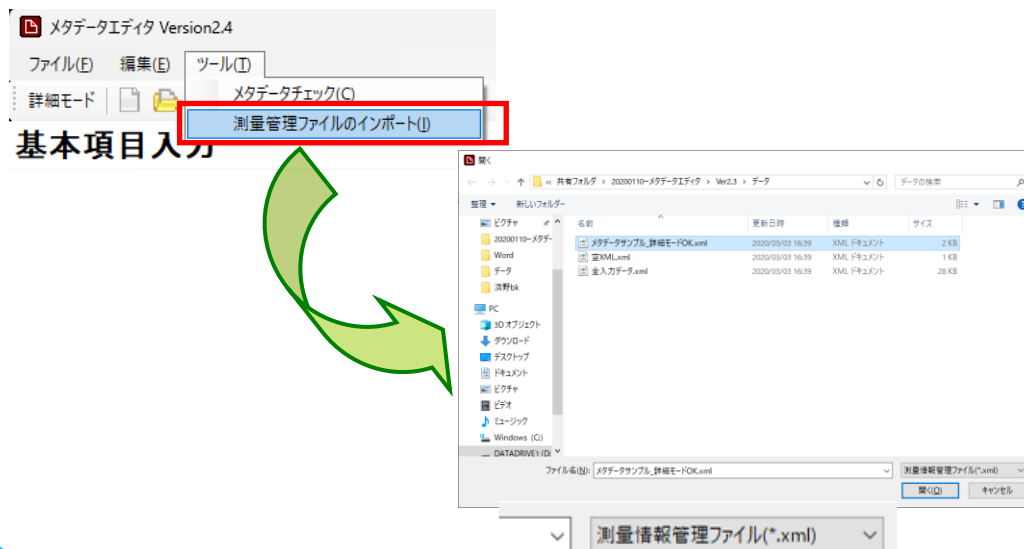
◆ 詳細入力モードについて

JMP2.0 に準拠したメタデータを詳細に作成したい場合は、「詳細モード」ボタンをクリックします。※詳細モードボタンではウィザード形式で入力が可能です。操作方法については、メタデータエディタ操作説明書 詳細版をご参照ください。



◆ 測量情報管理ファイルインポート

「ツール」メニューから「測量情報ファイルのインポート」を選択し測量情報管理ファイル(*.xml)を指定することで、特定の項目をインポートすることもできます。



※メタデータエディタ操作説明書 詳細版の巻末にある FAQ も合わせてご参照ください。